

# STAGE 3-2

## 小牧工場 (3号棟)

増設 稼働中

### 竣工 DATA

竣工年月	1998 (平成10) 年12月	
設計者	松本設計	
施工者	土屋組	
施設概要	敷地面積	14,573.74㎡
	延べ床面積	6,720.52㎡
	構造	冷蔵庫棟：RC造一部S造4階建
	プラットホーム	密閉型高床式・7バース
	防熱方式	外壁外防熱・吊り天井防熱
収容能力	総トン数	8,974.4t
	セミ超	
	F級	8,974.4t
	C級	×
	凍結	R-22
冷却設備	施工者	日新興業
	冷凍機メーカー	長谷川鉄工
	主要冷凍機	高速多気筒冷凍機
	冷媒	R-22
	冷却方式	分散式・直接膨張式・アルミヘアピンコイル・ユニットクーラー
荷捌室低温化	1階+10℃・2階～5階+15℃	
その他設備	ロープ式エレベーター2基、垂直搬送機6基、ドッグレベラー3基	



小牧工場3号棟 [1008 (平成10) 年]



1982 (昭和57) 年当時の旧小牧工場。テニスコートは当社が経営していた (国土地理院空中写真より)。





分散式で、やたらと狭い機械室。





低温化された荷捌室。

## テニスコート跡地に本格的物流倉庫! 新内陸型の先駆けとなる

 小牧工場2号棟が完成してから10年。新しく3号棟が出来ましたね。


 3号棟は、旧小牧工場の横にあったテニスコートの跡地に建設したんだ。


 テ、テニスコート??

 以前は当社でテニスクラブを経営していたんだよ。新しく小牧工場を建設する際、旧小牧工場はそのまま運営しつつ建設するため、8面あったコート半分の潰したのだけど、その後も4面だけは残して営業を続けていたんだ。

でも小牧エリアは物流拠点とし


ての評価が高く、どんどん貨物が増えて増設した2号棟も一杯になってしまったので、ついに残ったコートも冷蔵庫にすることにしたんだ。


 1号棟や2号棟とは少し性格が違うそうですね。

 3号棟は1号棟や2号棟と連結していない独立した建物で、大手冷凍食品卸業者からの要望に沿って設計し、コンビニ対応の物流型に特化した構造にしたんだ。東京第二に引き続き、荷捌室は全フロアを低温化していたね。荷捌室を冷やすことが主流になり始めた頃だったね。

2号車に対応した開口部が小さい

ドックシェルターを設置し、2階にテナント用の事務所を備えたりするなど、新内陸型の冷蔵倉庫の先駆けの事業所だね。これらの設備が圏央地区事業所に続くんだよ。

 冷却設備はどうでしたか?

 分散式で、各階に機械室があったのだけど、大阪西淀工場と同じく狭くて苦勞したよ。後の話になるけど、2号棟の屋上に当社とも関係の深い株式会社サカタのタネに協力してもらい、植栽による緑化を行い庫内温度の安定化を図ったんだ。